

報道関係者各位

社員が仕事時間の 10%を“社会貢献活動”に充てる制度が発足 2 周年

～2025 年度は社員 304 人が年間 1483 回、1 人平均で約 5 回活動～



ポスト・宅配ボックスシェア No.1^{※1}の株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小川憲嗣 以下、ナスタ）では、社員が業務時間の 10%を社会貢献活動に充てることを認める「社会貢献事業（Nasta My Action^{※2}）」が、2024 年 4 月の発足から 2 周年を迎えました。

2025 年度は、対象社員 307 人のうち 304 人（参加率 99%）が年間で合計 1,483 回の社会貢献活動を実施しました。これは社員 1 人平均で年間約 5 回に当たり、制度発足から 2 年を経て、社会貢献活動が社員の日常的な行動として着実に浸透してきています。2025 年度の目標である「一人当たりの年間活動 4 回、活動レポート提出 2 回」に対して、2025 年度の平均達成率は 149%、レポート提出数は 1,038 件、達成者率は 81%となりました。

「社会貢献事業（Nasta My Action）」は、社員一人ひとりが持続可能な社会づくりに寄与できる機会を提供することを目的に、社員が仕事時間の 10%を、自らが選んだ社会貢献活動に充てることを認める制度です。

発足初年度となる 2024 年度は、まず多くの社員が社会貢献活動の第一歩を踏み出すことを重視しました。2 年目となる 2025 年度は、管理職の活動推進者が各部署の活動状況を把握し、活動を後押しする仕組みを整えました。その結果、地域清掃、子ども食堂支援、フードドライブ、献血、ろう学校でのボランティア、能登半島地震の復興支援、普通救命講習、障害児デイサービス支援、保護猫活動、地域イベントの運営補助など、幅広い分野で社員の活動が広がりました。

具体的には、行田事業所では埼玉県内で子ども食堂を運営する団体が集まる「子ども食堂ネットワーク交流会」を開催。また、社員が地域の高齢者支援の現場から寄せられた「タブレットが使いづらい」という声を受け、ものづくり企業としての知見を生かして高齢者向けのタブレットスタンドを試作・製作し、18 台を寄付する活動も行いました^{※3}。さらに、ペットボトルキャップの回収では約 48,100 個、120kg 相当を集め、ワクチン約 56 名分に相当する寄付につなげました。

このほか、視覚を遮った状態でさまざまなミッションを体験する「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」への参加、災害時や地域支援に生かせる重機講習^{※4}、など、社員が社会課題と向き合う機会も広がっています。

3 年目となる 2026 年度は、活動の「量」だけでなく「質」を重視する方針です。「社会問題に対して自ら考え活動する」ことを目指し、社員一人ひとりが社会課題を自分ごとに捉え、より主体的に行動する制度へと進化させていきます。

■社会貢献事業チーム・執行役員 岩崎沙弓 コメント

社会貢献事業「Nasta My Action」は発足から 2 年を迎えました。2 年目となる 2025 年度は、社員一人ひとりの活動がさらに広がり、年間 1,483 回という実績につながりました。活動の内容も、社員が培ったスキルを生かし、社会との接点を広げていることを大変心強く感じています。

3 年目は、単に活動回数を増やすだけでなく、社会課題に対して社員が自ら考え、行動することをより重視します。弊社のミッションである「住むを良く」の実現に向け、社会貢献活動を通じて得た気づきを、製品・サービス・企業活動の新たな価値創出にもつなげていきたいと考えています。

■ナスタについて

ナスタは今年で創業 96 年、住環境に係るプロダクトやサービスを通じて、“すべての人に あたらしい きもちよさ”を提案している企業です。近年では、社会課題となっている物流問題に対して課題解決に取り組み、再配達削減のソリューションとして注目をされている郵便受け・宅配ボックスのプロダクト開発を推進、国や自治体、大手 EC 企業や物流企業と協働し普及に努め、シェア No.1^{※1}の実績を獲得。暮らしが大きく変化する現代において、インターホン市場にも新規参入し、新しい価値をお客様へ提供しています。「住むを良く」をコーポレートミッションに掲げ、今後も課題解決に取り組むリーディングカンパニーとして、皆様が必要とされる企業となれるよう努めてまいります。

※1 ナスタ調べ（2024 年郵便受け・宅配ボックス市場シェア数及び実績販売数量より推計）

※2 Nasta My Action ホームページ (<https://www.nasta.co.jp/socialcontributions/>)

※3 参考プレスリリース：高齢者リハビリ支援、脳トレゲーム用タブレットスタンドを制作 (<https://www.nasta.co.jp/news/2025/2025090901.html>)

※4 参考プレスリリース：輪島での被災地支援を機に、社員のべ 64 名が防災に役立つスキルを習得 (<https://www.nasta.co.jp/news/2026/2026030501.html>)

<2025 年度の主な社会貢献活動実績>

・社会貢献事業がグッドデザイン賞受賞 (<https://www.nasta.co.jp/news/2025/2025101501.html>)

・学生と社員 31 名が渋谷でゴミ拾い、就活インターン実施 (<https://www.nasta.co.jp/news/2026/2026033101.html>)

・社員が育てた野菜をこども食堂へ寄付 (<https://www.nasta.co.jp/news/2025/2025063001.html>)

・フードドライブに参画、食品など約 105kg 寄付 (<https://www.nasta.co.jp/news/2025/2025100901.html>)

〈会社概要〉

【代 表 者】代表取締役社長 小川憲嗣

【創 業】1930 年 8 月 4 日

【資 本 金】1 億円

【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 岡崎麻由子 / 山口芽生

Tel: 03-6897-3537

Mail: m-okazaki@nasta.co.jp / mei-yamaguchi@nasta.co.jp